

2018年3月26日  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 和歌山県との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、県民サービスの向上や地域活性化に関する取組みにおいて、相互協力のもとに推進するため、和歌山県（知事：仁坂 吉伸）と『包括連携協定』を3月26日に締結しましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・損保ジャパン日本興亜は、「県民、行政、NPOなどとの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献をすること」をCSRの重点課題のひとつとしています。
- ・そのための取組みとして、損保ジャパン日本興亜が持つ業務ネットワークやリスク管理ノウハウを活用し、地域活性化と県民サービスの向上に貢献するため、和歌山県に対して連携をご提案しました。一方で、和歌山県からは、本年4月に県データ利活用推進センターが開所されることを契機として、県と損保ジャパン日本興亜が相互に連携してデータ利活用を推進する体制構築についての提案があり、協議を進めた結果、このたびの包括連携協定に至ったものです。

### 2. 協定の目的

和歌山県と損保ジャパン日本興亜は、働き方改革および女性活躍の推進や防災・減災対策に関することなど、幅広い分野での緊密な相互連携と協働による活動を推進し、県民サービスの向上、地域の活性化に取り組みます。

### 3. 協定の主な内容

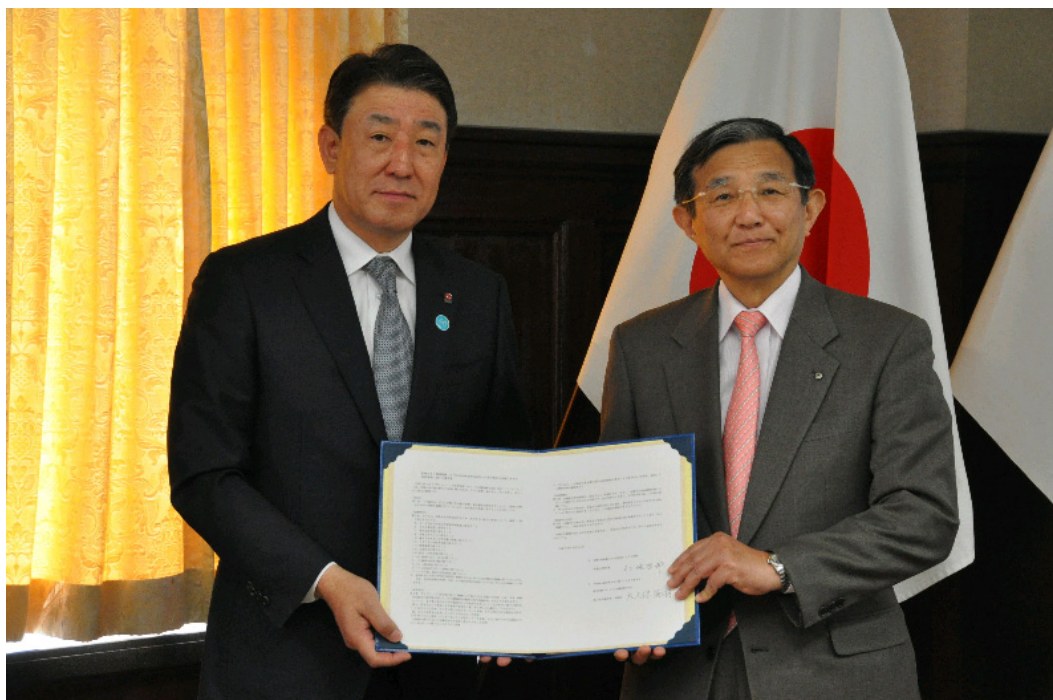
損保ジャパン日本興亜の強みや特徴を生かせる以下の14分野において業務提携を行います。

- (1) データ利活用を通じた連携体制構築に関すること
- (2) 中小企業支援に関すること
- (3) 海外展開支援に関すること
- (4) 和歌山県のPRに関すること
- (5) 働き方改革及び女性活躍の推進に関すること
- (6) 子育て及び高齢者支援に関すること
- (7) 健康増進に関すること
- (8) 交通安全に関すること
- (9) 防災・減災対策に関すること
- (10) 地域の安心・安全に関すること
- (11) 農林水産業支援に関すること
- (12) 人材育成に関すること
- (13) 文化及びスポーツ振興に関すること
- (14) その他、協定の目的達成に資すること

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

【参考】締結式の様子



以上